

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

心理状態の客観的把握とフィードバック手法の確立による生きがい・働きがいのある社会の実現

3. 研究開発課題名

脳波脳トレ競技「b スポーツ」による健康脳の維持・増進

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

長谷川 良平(産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門 上級主任研究員)

5. 評価結果

評点: A (優れている)

総評:

本研究開発課題は、脳情報の即時解読による認知機能トレーニングにより、いつまでも健康脳を維持できる未来社会を目指すものである。

探索研究期間では、脳波を電氣的に読み取ることにより外部機器を操作できる「脳波スイッチ」を対戦競技に応用する基本技術を獲得し、脳トレゲームを用いた対戦から操作性、学習効果、参加者間の交流効果などに関する知見を得たことを評価する。

また、臨床現場における競技体験や予備実験を多数実施するとともに、民間企業への技術移転の準備も着実に進められ、実用化に向けた優れた成果が認められた。

今後は、新産業創出に向けて研究開発が発展することを期待する。

以上